



ニューヨーク・フェローシップ申請書

AkoyaGo に関するご案内

ACCウェブサイト記載の募集要項及びFAQ（よくあるご質問）をご確認のうえ、申請書を作成ください。

申請者情報

- 敬称
- 名(名前)
- 姓(苗字)
- 戸籍上の氏名(パスポートに記載の姓名)
- 氏名のローマ字表記（姓名はご自身の希望する順番で、姓は全文字を大文字で記載すること）（例：LIN Huan Yu / Huan Yu LIN / John SMITH / Jane DOE
- アーティスト名、芸名または職業上の名前：
- 公的な連絡を除くやり取りにおいて、アーティスト名/芸名/職業上の名前の使用を希望する場合は、ここにチェックを入れてください。
- アーティスト、専門家としての肩書もしくはは所属機関及び役職名（ある場合）
- Email
- 現住所
- 電話番号
- ソーシャルメディア及びその他リンク
 - Instagram
 - Facebook
 - Twitter/X
 - その他のソーシャルメディア
- 希望する性別代名詞
- 生年月日
- 出生地（出生した市
- 出生国
- 主たる住居または市民権のある国/地域
- あなたの申請を担当するACCの各国・地域オフィスを選択ください
 - 香港、マカオ、中国からの申請者は「香港」を選択、米国からの申請者は「ニューヨーク及びその他の国・地域」を選択。

メニューリストにないACCの支援対象国にお住まいの方は、「ニューヨーク及びその他の国・地域」を選択してください。

- あなたの申請内容は以下のどの分野に該当しますか。
 - ビジュアルアート
 - 建築（デザイン、建築史、建築理論）
 - 工芸
 - キュレーション
 - 映画・ビデオ・写真
 - ビジュアルアート
 - パフォーマンスアーツ
 - ダンス・舞踏
 - 音楽
 - 演劇
 - 学術分野
 - 考古学
 - 美術史
 - アーツアドミニストレーション（ビジュアルアート及びパフォーマンスアーツ）
 - 芸術批評
 - 美術品修復
 - 民族音楽学
 - 文学
 - 博物館学

- 申請内容に一番関連の深い分野を選択してください。

選考評価基準に関する設問

経歴及び能力・資格

- 自身の経歴や業績を簡潔に説明ください。[英文5センテンス以内。英文と和文は同内容にしてください。]
 - 自身の専門領域における経歴や業績を簡潔にまとめた略歴を記入してください。経歴書（レジюме・CV）の書き写しや、ウェブサイトリンクの記入は認められません。

- これまで自身の専門領域にどのような貢献をもたらしてきたかお聞かせください。
(例：教育、新しい方法論、形式や研究方法、またはコミュニティ参加に対する新しい考え方等。)

文化交流活動に関する申請内容

- ニューヨーク・フェローシップ申請内容の概要を簡潔にご説明ください。[英文3センテンス以内。英文と和文は同内容にしてください。]
- ニューヨーク・フェローシップ期間中に活動したい内容をできるだけ詳細に記入してください。また、文化交流に取り組むことでどのような知識や経験を得たいかを説明してください。[英文800ワード以内／和文2000字程度]
 - フェローシップ活動計画を記述の際、「いつ、どこで、誰が、何を、なぜ、どのように」といった基本的事項に関する記述を含めてください。申請する文化交流活動から何をgetしたいのか明確に説明してください。専門用語や抽象的で概念的な表現は避け、具体性をもった分かりやすい申請内容にしてください。
- 申請内容の実現可能性についてお聞かせください。申請活動内容を実施する上で起こりうる障壁や問題、また、その対処方法についてお聞かせください。[英文200ワード以内／和文500字程度]
 - 異国の地で生活し調査を行う中で起こりうる問題を全て想定するのは難しいと承知していますが、予見される問題とそれらにどのように対応するつもりでいるかお聞かせください。
- 滞在先国での関係者や人脈のリストをご記入ください。また、その関係者や人脈がどのように申請活動に協力できるかを併記ください。
- 文化交流活動に取り組むことで、自身のコミュニティや芸術・専門領域、または新たな学びの場の創造においてどのような影響が与えられるとお考えかお聞かせください。[英文300ワード以内／和文800字程度]
- 自身の芸術的または学術的実践がこれまでどのように自身のコミュニティと関わり、どのようなつながりを地域内外で築いてきたかについてお聞かせください。[英文200ワード以内／和文500字程度]
 - 長期的な協力関係の発展に繋がった過去の経験や取り組みについて、具体的な例を挙げてください。

助成受給のタイミングについて

- 申請する活動が、どのように自身の芸術的・専門的な成長を促すかご説明ください。[英文300ワード以内／和文800字程度]

- キャリアにおけるこのタイミングにおいて、どのようにACCからの支援が自身の活動や実践に変化をもたらすかお聞かせください。

渡航先国でのコミュニケーション能力

- 英語の理解力、読み書き能力、コミュニケーション能力を自己判断にて評価してください。(1：基礎レベル～5：ネイティブ/ほぼネイティブレベル)。
 - 1-基礎レベル：基礎的な英語力があり、簡単な文章や会話は理解できるが、複雑な会話や文章は難しい。
 - 2-初級レベル：日常的な場面であれば英語を理解し自分を表現することができるが、ニュアンスを含む言葉や専門用語には苦勞する。
 - 3-中級レベル：英語を十分に理解し、社交や仕事のほとんどの場面で円滑にコミュニケーションをとることができるが、時折間違えや苦勞がある。
 - 4-上級レベル：あらゆる場面での英語を理解し、流暢にコミュニケーションをとることができる。複雑な議論にも自信を持って加わることができ、専門的な作業も容易にこなすことができる。
 - 5-ネイティブ/ほぼネイティブレベル：英語が母国語であるか、母国語と同等の英語力がある。慣用句や文化的ニュアンスを含め、英語を完璧に使いこなすことができる。
- これまで、米国において長期間滞在したり生活の拠点をもっていたことはありますか。ある場合は、その時期、期間、滞在理由をご記入ください。[英文200ワード以内／和文500字程度]

その他の設問

- 希望するフェローシップ開始年
- 希望するコホート期間
- 第2希望：希望するフェローシップ開始年
- 第2希望：希望するコホート期間
- これまでにACCから助成を受けたことがありますか。
- ある場合は、助成を受けた時期をご記入ください。[英文100ワード以内／和文300字程度]

資料・データのアップロード

- 経歴書（レジюме・CV）
- 自己紹介文（プロフィール・略歴）[英文400ワード以内／和文1000字程度]

- 推薦状1通をアップロードしてください。
- 推薦状1通の提出に加え、他2名の照会先をご記入ください。担当者（プログラム・オフィサー）が連絡できるよう、それぞれの氏名、Eメール、電話番号のご提供をお願いします。
- 作品資料：
 - 自身の作品や仕事を最もよく表した添付資料を3点まで提出してください。添付資料は、オンライン動画やフォトギャラリー、その他関連資料へのリンクを含むワード文書でも構いません。記載のリンクはすべて閲覧可能なものとし、非公開に設定されていないことをご確認ください。
 - 追加で作品資料の提出をお願いする場合があります。
 - こちらに各種メディアファイルをアップロードすることにより、アジアン・カルチュラル・カウンシルおよびその委託業者がそれらデータを広報目的において使用することに同意するものとします。アップロードする各ファイルには、以下の形式で個別に英語でファイル名を付けてください：
 - LASTNAME-FirstName_ImageName
 - （例：SMITH-Jane_headshot, SMITH-Jane_CarnegieHallPerformance, or SMITH-Jane_MuseumExhibitionInstallation).
 - アップロード方法
 - データサイズ制限：添付ファイルは10MBまで。それ以上になるとGoApply上でタイムアウトの不具合が発生します。
 - ファイル形式はPDF、PNG、JPGのいずれかのみとしてください。
 - 大容量のファイル（TIFF、mp3、映像データ）の場合は、なるべくリンク先URLを文書に記載のうえご提出ください。